

オンネトー湯の滝

概要

オンネトー湯の滝は、オンネトー国設野営場手前の駐車場の林道入口から約 1.4km、徒歩約 20 分です。林道入口から湯の滝までの約 1.4 キロの遊歩道では、野鳥、エゾリス、エゾシカなどにしばしば遭遇します。

Yunotaki とは、「お湯の滝」という意味です。約 30 メートルの岩壁を、温泉が流れ落ちています。昔は、滝下の温泉で入浴をしていましたが、現在は、湯の滝の保全のため入浴禁止となっています。

滝の重要な鉱物

オンネトー湯の滝には、鉄や乾電池の製造に使用される重要な鉱物である、酸化マンガンを生成する微生物が生息しています。湯の滝の上にあるマンガン鉱床の規模は比類なく、マンガン形成過程の研究にとって世界的に重要な場所になっています。2000 年、国の天然記念物に指定されました。

重要：冬期（12 月頃～4 月頃）は、周辺の道路が閉鎖されています。